

あきる野市中央図書館開館記念講演

色川名誉教授が五日市憲法を語る

秋川キララホールに隣接してあきる野市中央図書館が8月1日にオープンしました。その開館記念講演会が同日キララホールで開催され、「五日市憲法草案から学ぶもの」と題して、東京経済大学名誉教授色川大吉氏（82歳）の講演がありました。色川氏は昭和48年8月、旧五日市町深沢の深沢家屋敷跡の土蔵から憲法草案を発見したときの状況や、その保存についての苦労話など興味深い話を語られました。中でも、このような立派な草案が農民の手によって立案されたことについて、当時の人達がいかによく勉強していたかがうかがわれる、と強調していました。また、映画「日本の青空」に取り上げられた鈴木安蔵にも触れて、今の安倍政権が現行憲法を改正しようとしていることに怒りをぶちまけていました。（写真↑は五日市中学校校庭脇にある五日市憲法草案の碑）※五日市憲法については、あきる野市図書館のホームページ「デジタルアーカイブ」にも紹介されています。<http://archives.library.akiruno.tokyo.jp/>



ついに ギブアップ 安倍首相 しかし、3年後の改憲発議は残る

安倍首相は、靖国派など改憲指向の閣僚を多用し、選挙直後は口にしなかった「美しい国づくり」を使い、改憲方針と解釈改憲の動きも強めていました。シドニーの記者会見では、インド洋での自衛隊の給油活動に「職を賭して取り組む」といいました。しかし、その3日後の12日ついに辞任を表明しました。

安倍首相は「戦後レジームからの脱却」を掲げ「愛国心」もりこんで教育基本法を改悪し、防衛庁の省昇格法、憲法改正の手続き法（国民投票法）などを成立させ、改憲への道を進めてきました。

国会では11月1日に期限切れとなるテロ特措法の延長問題が大きな焦点となっています。

戦争を語りつくす会から 体験記は10月発行予定です。

募集していた体験記は8月末で締め切りしました。これまでに25人、29篇の手記が寄せられました。ありがとうございます。手記はニュース掲載分も含めて10月刊行めざして小冊子を編集中です。

「戦争体験」で訂正

前号のA9ニュース（NO.14）で「徴兵検査は第2乙種だったが…」を佐々木健人さんと記載しましたが、小室 寛（入野）さんの間違いでした。お詫びして訂正します。

賛同署名を集めましょう。
現在864名です。

がんばれ

呼びかけ人が立候補

あきる野市長選挙

と市議補選が10月7日投票で行なわれます。私たち9条の会の呼びかけ人から市長選には水谷正紀（まさき）さん、市議補選には広木晃子（てるこ）さんが立候補を表明しています。選挙で「九条守れ」を大いに主張して健闘していただくことを期待します。

（注）あきる野9条の会は「憲法九条を守る一点で共同」する会ですので、選挙で会が特定の候補者を推薦したりすることはありません。

「五日市憲法を学ぶ（仮称）」計画中

映画「日本の青空」にも登場し、ますます注目が集まっている五日市憲法。草案が発見された深沢家土蔵の見学や講演を予定しています。

08' 憲法ミュージカル西多摩実行委員会

今年は沖縄の妖精をテーマにした「キジムナー」の公演が大成功を収めました。来年は「慰安婦」をテーマの憲法ミュージカルに取り組みます。会として実行委員会に参加します。

訃報 呼びかけ人の山本蛙凡さん（二宮）がお亡くなりになりました。心からお悔やみ申し上げます。

サポーター会は毎月第2土曜日午前10時30分から12時まで市役所ロビーで行っています。ご参加ください。

A9ニュースでは、皆様の投稿をお待ちしています。掲載する場合は紙面の関係で主旨を変えずに短くすることがあります。（事務局までお寄せください）